

第20回 キャッチアップタイム 3月9日

今年度から1年生で、上尾橋高校にしかない学校設定科目「キャッチアップタイム」を、火曜日6時間目に実施しています。

<アクティブコミュニケーション>

ソーシャルスキルトレーニングを行うアクティブコミュニケーションでは、「計画を立てよう」という授業で、2年生で行く遠足を例に「計画を立てることの意味」と「計画を立てるときには逆算して考えることの大切さ」を学びました。

上野コース、スカイツリーコース、浅草コースに分かれ、2人1組で話し合いながら計画を立てる時には、アクティブコミュニケーションで学んだ「話すこと」「聞くこと」「協力すること」などのソーシャルスキルが生かされていて、一人一人の成長を感じました。



<ベーシック・チャレンジ>

この日はベーシックもチャレンジも「見かたを変えて考えてみよう」というテーマで、自分に対して他人に対しても、短所だと思っていた性格や行動が、見かた・考え方を変えると長所にも変わることもあるということについて学びました。



2人1組で、自分の短所とそれを長所に言い換えたならどうなるか、どの長所を伸ばしたいかを共有しました。また、周りや自分が困る短所については改善することが大切である一方で、お互いに失敗やダメなところも認め合い補い合える雰囲気づくりの大切さを学びました。今回の授業では普段ソーシャルスキルの授業をしていない先生方も7人参加し、全ての生徒たちが「見かたを変えて考えることの大切さ」を知ることができました。



1人1人が、自分や周りの人の短所ばかり見るのではなく、長所に変身させて考えられるようになってほしいと願っています。



授業の前の先生たちの打ち合わせの様子

キャッチアップタイムという授業は1年生だけではなく、今年学んだことを2年生でも生かしていきたいでしょう。

